

【情報の対象】 学=学部生・大学院生 教=現職教員 市=市民

募 集

公開講座の受講生 教 市

教員養成大学の特色を生かしたラインアップで、皆さんの学習意欲に応えます。

日=日時 所=場所 対=対象 定=定員 料=受講料 申=申込期間

親や教師とともに考える 不登園・不登校の子どもへの発達促進的な支援

日 6月7日⑨9:30～12:00 所 神戸ハーバーランドキャンパス 対 不登園・不登校の子どもに関わる保護者や教員 定 60人 料 無料 申 4月1日⑩～5月25日⑨(先着)

語り合おう!教育カフェ —学校の“あたりまえ”を問い直そう—

日 6月7日⑩13:00～16:00 所 神戸ハーバーランドキャンパス 対 市民 定 16人 料 無料(別途茶菓子代300円) 申 4月1日⑩～5月25日⑨(先着)

絵画制作

日 9月19日④、20日⑤、26日④、27日⑤10:00～16:00(全4回) 所 加東キャンパス 対 市民 定 20人 料 8,800円 申 4月1日⑩～8月31日⑨(先着)

身につける小さなアートづくり

日 10月4日⑤、11日⑤13:00～16:00(全2回) 所 加東キャンパス 対 市民 定 15人 料 5,460円 申 4月1日⑩～9月14日⑨(先着)

↓教育カフェ



↑絵画制作

④⑤社会連携センター ⑩0795・44・2053、2409 ⑨0795・44・2320

9 月 ～ 1 月 の 主 な 出 来 事

東日本大震災 復興支援ボランティア

9月16日～20日 宮城県、岩手県

東日本大震災が発生した平成23(2011)年から始まったボランティア活動。昨年は5日間の日程で学部生、大学院生24人が参加しました。作業初日と2日目は、宮城県南三陸町でカキの殻むきや土のう作りに従事。3日目からは岩手県に入り、陸前高田市の“奇跡の一本松”を訪ねました。大船渡市では津波伝承館で被災体験談を聞いた後、三陸鉄道の震災学習列車に乗り、車窓から復興の様子を見学しました。



特別支援教育モデル研究開発室セミナー・リエゾンⅣ 「コミュニケーション力を育む 演劇ワークショップ」

10月23日 加東キャンパス

劇作家で演出家の平田オリザさんを講師に、学部生や大学院生、地域の教員等ら約30人が参加。見学者も約40人を数えました。体を使ったコミュニケーションゲームや台本通りに役を演じるワークを通して、実践と理論の両面からコミュニケーションの手法を学びました。終了後のアンケートでは「演劇の中に学校教育に通じるものや活用できるものが見つかった」などの意見が寄せられました。



募 集

スクール・パートナーシップ事業 教 市

学校教員の資質向上のための研修会や地域の生涯学習活動等の場に大学教員を派遣します。学校や研究グループで研修などの計画を立てる際は、ぜひ相談してください。

派遣依頼の方法 >>

- ①講座テーマ一覧のパンフレットを請求(兵教大トップページ「講師派遣事業」にも一覧を掲載)
- ②希望講座が見つければ担当教員に直接連絡を取り、日程や講座内容などを打ち合わせる
- ③大学に「派遣依頼書」を送付する

利用料 >>

1回2万600円。別途、派遣先までの往復の交通費(宿泊費が必要な場合もあり)。ただし、兵庫教育大学大学院と連携協力校の協定を結んでいる学校等からの依頼は利用料を免除します。

☎社会連携センター

TEL 0795・44・2053、2409 E office-renkei-r@hyogo-u.ac.jp

催 し

教材文化資料館 学 教 市

「めざせ!板書の達人」好評開催中 板書コンテスト応募作品の展示も

現在、教材文化資料館で開催中の開館5周年記念展「めざせ!板書の達人」の関連イベントとして、昨年10月中旬から11月末まで学部生、大学院生、卒業生・修了生、兵庫県内の教諭を対象にオリジナルの板書を募集。12月25日、応募者26人の中から学長賞、館長賞、審査員賞を決定し、学長賞には佐々木豊さん(大学院専門職学位課程授業実践開発コース2年)が選ばれました。なお、応募全作品を同展で公開しています。

学長賞の 選評

「学習課題→仮説→検証」という学習の流れとともに、子どもの発言や関連資料を矢印や線で結ぶことで、子どもの思考過程も一目で分かる。授業のおさらいとして、子どもが習得したキーワードを色カードで示し、キーワード同士を色線で結んで関係性を明らかにしたのもポイントとなった。



↑学長賞に選ばれた佐々木さんの板書

- ◎開催期間／2月27日(金)まで
- ◎場所／教材文化資料館(附属図書館内)
- ◎開館時間／平日8:30～22:00、土曜・日曜・祝休日10:00～17:00
- ◎休館日／2月25日(水)、26日(木)
- ☎教材文化資料館 TEL 0795・44・2362

小野市との連携推進事業

「ヤングジェネレーションフォーラム」

11月15日 小野市うるおい交流館エクラ

小野市にゆかりのある若者が、市の取り組みなどについて市長と討論するイベントで、平成20(2008)年の第1回から兵教生も参加。7年目の今回は学部生2人のほか、行動開発系教育コースの森田啓之准教授もコメンテーターとして名を連ねました。学部生は自分たちが関わっている市の事業「商店街の寺子屋」の活動状況と課題について発表。蓬萊務市長は温かいアドバイスを送り、将来構想にも言及しました。



全国市区町村教育長セミナー

12月20日～22日 神戸ハーバーランドキャンパス

市(区)町村の教育長のリーダーシップを支援し、情報交換の機会を提供することを目的に開催。全国から49人の教育長が参加しました。教育改革実践家の藤原和博さんや前川喜平文部科学審議官、ピーター・アーリーロンドン大学教授らの講演を聴き、グループワークを取り入れた演習では熱心に課題に取り組むなど、参加者たちは3日間のプログラムを意欲的に受講しました。

